

令和6年8月7日(水)
四街道市 報道発表資料



基金運用における投資表明について

—SDGsへの貢献—

四街道市では未来に向けた持続可能なまちづくりを進めるため、総合計画の基本構想「幸せつなぐ 未来への道しるべ」の実現に向けて、市民や地域の団体、事業者など、四街道のまちづくりに関わる人たちとともに、SDGsへの取組みを推進しています。

今後は、SDGsへの取組みの一つとして、基金運用の選択肢にグリーンボンドやソーシャルボンド、サステナビリティボンドといったSDGs債の活用を取り入れ、持続可能な社会づくりへの貢献を発信していきます。

- 購入債権： 東日本高速道路株式会社が発行するサステナビリティボンド
(令和6年7月発行)
- 会社概要： 東日本高速道路株式会社は、全額政府出資の株式会社であり、社会基盤である高速道路の建設及び管理等を行っています。
- 実施事業： 本債券の発行により調達した資金は、高速道路事業に充当され、社会問題の解決に貢献します。
- SDGs目標： 「目標3:すべての人に健康と福祉を」
「目標8:働きがいも経済成長も」
「目標9:産業と技術革新の基盤をつくろう」
「目標11:住み続けられるまちづくりを」
「目標13:気候変動に具体的な対策を」



お問い合わせ先
経営企画部財政課
担当:相澤
☎ 043-421-6111